

子どもセンターばあん開館 25 周年記念イベント

誕生祭 25th 実施報告

○イベント日時：2024 年 5 月 5 日（日・祝） 午前 10 時～午後 3 時

○来場人数：1,500 名（ボランティア含む）

○誕生祭 各コーナー、協力団体、ステージ発表

主催：子どもセンターばあん

コーナー内容	団体名
全員集合ばあん迷路 引っ張ってストライクを目指せ（パチンコストラックアウト）	ばあん子ども委員会 + つみき子どもクラブ委員会
模擬店）飲み物・カルパスルーレット	子ども委員会 KPC + ばあんの会
市長とクイズ大会	子ども委員会
e スポーツ体験・大会	e スポーツ協会 + 子ども委員会
模擬店）揚げ物・焼き鳥・わたアメ	ばあんの会
模擬店）焼きそば・たい焼き	原町内会
模擬店）フランクフルト・くじ引き・糸ひき飴 木っ端トイ（釘を使った工作）	東京土建町田南分会
輪投げ	青少年健全育成地区委員会南ブロック
ペンシルバルーン・工作	南第一地区民生児童委員協議会
作ってあそぼう	南地域子育て相談センター
記念の陶板お絵描き	スタッフ
マイ筒けん作り&遊んじゃおう	地域ボランティア2名・けん玉先生
ばあんの年表	スタッフ
自転車整理・横断歩道の安全管理	町田サポーターズ
ステージ発表内容	出演者・出演団体等
おはなし	おはなしとんからりん
バンド演奏	3（Freak\$, Avant-garde Club、ライトメーカー）
弾き語り	1 名
ピアノ演奏	2 名
歌	2 名
ミュージックベル	カナモリーナ♪
e スポーツ大会決勝戦	町田 e スポーツ協会 + 子ども委員会
オープニング&エンディング寸劇	子ども委員会

☆町田市で最初にできた子どもセンターであり、「子どもの参画」の代表的な施設である「ばあん」の 25 周年の節目に併せて、「町田市子どもにやさしいまち条例（まちだコドマチ条例）」施行イベント【コドマチフェスティバル「考えてみよう！子どもにやさしいまち」スタートアップイベント】が実施されました。

また、お隣の介護付きホーム「ラヴィーレ南町田」の敷地でも、「MAKANA プロデュース」のお祭りが開かれ、多くの人が行き交いました。

コーナー内容	
「まちだコドマチ条例」施行セレモニー 司会：ばあん子ども委員長	市長来場・挨拶
	初代こども家庭庁大臣 小倉議員 他からのビデオメッセージ
	「市長と一緒にクイズ大会」子ども委員会発案 (市内の全子どもセンターを中継でつなぎ、市長と みんなでクイズ大会を行う)
	コドマチメッセージお披露目(4月に集まった 2,655 名分)
謎解きスタンプラリー (ばあん、南市民センター、道路、公園)	子ども委員会
各子どもセンター・子ども委員紹介ポスター	子ども委員会
フットサル選手とキックターゲット、 ゼルビー・ドーラくんとグリーディング	ペスカドーラ、ゼルビア
SDGs カードゲーム(My earth)	まちだ若者大作戦エンタリー団体「ジェイドプロジェクト」
巨大ふわふわ遊具エアースレチック、 メッセージを付けた風船みらいトンネル	若者ボランティア「ぶっ飛び隊」+児童青少年課
VR ゴーグル体験	陸上自衛隊
はたらくのりもの大集合(市役所ワゴンバス、 みえる君、起震車、消防車、パトカー、白バイ、)	道路管理課・環境共生課ほか(道路封鎖)
「ポケふた」塗り絵	広報課
防犯☆交通安全ガシャポン	市民生活安全課
防災食体験	防災課
センサーブース「スヌーズレン」	子ども発達支援課
子ども食堂紹介ブース	子ども家庭支援センター
お手伝い	子育て推進課・保育幼稚園課
缶バッジ、顔出しパネル 他 全体運営	子ども総務課 + 児童青少年課

【子ども委員会より】

今回のおまつりは条例の施行イベントと同時開催だったので、近年では最大規模のまつりになりました。そのため、半年前から他のイベントと並行しながら準備を進めていきました。自分自身もこんなに大きなイベントになるとは思ってなかったので、とても緊張感があるイベントになりました。

当日はe-スポーツ大会やエアースレチックの設置など初めての試みや、コドマチセレモニーなど、ビックイベントがめじろ押しでした。

子ども委員会では巨大迷路とストラックアウトをはじめ、町田 e-スポーツ協会さんと協力し e-スポーツ体験ブースや e-スポーツ大会の実施、ばあんの会さんに協力していただき模擬店ブースでの飲み物や駄菓子の販売などもさせていただきました。

おまつりの最後に参加してくれた子どもたちからの「今日とても楽しかった!!」や「またおまつりしてね!!」という声を聞いて、やってみて本当によかったなと心から感じました。今回のおまつりで自分はもちろん、子ども委員会も大きく成長できたおまつりになったと思います。

ご協力くださった皆様、来てくださった参加者の皆様、本当にありがとうございました。

子どもたちの実施や発案を、大人たちが様々な形で協力してくださいました。

参加した子ども達も、企画運営した子ども委員会等の子ども達も、満足感と達成感を得ることが出来ました。

○目的：日頃からばあんの運営を支えていただいている地域住民、地域団体と子どもたちが一緒に企画・実行し、25周年を祝い、地域の拠点としての子どもセンターをより多くの子どもと市民が「知る・使う・繋がる・親しむ」契機とする。

また、同日に開催される「子どもにやさしいまち条例」の施行イベント（コドマチフェスティバル）と連携し、セレモニーの際に市内の子どもセンターをリモート中継で繋ぐことで、市内全域で条例の施行を祝福するイベントとする。

（参考※ 2023年誕生祭 名）